



みんなの文芸

俳句

ことぶき俳句会

お互いを励ますごとく立つ案山子
 わが畑のおそい夕餉や虫の声
 表札をかけ替え秋陽しずかなり
 秋風の吹きいる部屋の車椅子
 久々に車窓より見る大夕焼け
 わが町の「みのり祭り」をテレビに載せて
 ここだけは男の熱気鮭番屋
 二階よりいわし雲見るからす見る

稲田 文江
 大山さよ子
 大山みどり
 越坂 順子
 橋本 葉子
 福原 仁子
 松尾恵美子
 高橋 悦子

川柳

浦幌川柳会

絵手紙の友に癒される倅せを
 汗ばんだ肌に纏わる月明かり
 腰痛も快方鮭釣りに視野に入り
 背伸びせず喜怒哀楽を乗り継いで
 見に来てよ遠花火ですウドの花
 白い地図生きてる証し塗りつぶす

橋本 葉子
 加藤 未貴
 山村 幹雄
 阿部 麗紅
 柴田 弘子
 星 愛子

川柳

上浦幌句の会

草取りの暑さや和らぐ秋隣り
 猛暑より熱き球児の甲子園
 雨ふくみ庭の花ばな首をたれ
 手を合わす孫の成長祖父の笑み
 ミイラにも選挙権が持っている
 観光地異国語お花が乱舞する
 誕生日祝ってくれる孫も年齢
 暑い日で昼蝉鳴いた終戦日

広瀬マサヨ
 朝日ヒロエ
 笹島カヨ子
 河村みよ子
 大西 功
 山田エツ子
 福田すま子
 芳川 乙美

短歌

心友愛会

母よりも三十年も長生きし
 回りの人に世話になりつつ
 盆過ぎて祭りもゆきて山の葉も
 色つき始めもうすぐ一年
 作品の出来上り見せて頂き
 二重丸つけ感動ばかり
 一人暮らし毎日暦見ながら
 仲間に見える日楽しみにして
 日々おわれ疲れ取れぬ明日おもう
 孫とくつろぎ時を忘れて
 子供たち悩みの種持ち帰り
 笑顔も消えて頭痛の日々か
 秋の声収穫野菜取り集め
 皆でつくる味比べして
 体調の優れぬ日々子に知らせ
 娘につれられ温泉めぐり
 友連れて落ち葉舞う道折り返す
 冷たくなりし手を引きながら
 老いた今若い日共に働いた
 友に会えて思いで語る
 世の中移り変わりに躓いて
 誰かに縋る夢も無くして
 雨上がり虫の声もきえ深み行く
 北国の冬はそこまで来てる

長屋みよ子
 堀井あやの
 前川 静江
 小澤 つや
 角田美代子
 山久保敬子
 山岸 明美
 田代 千工
 文屋 房子
 小島 清乃
 富田さた子
 星 愛子

編集後記

■表紙の写真は、浦幌町小学生民泊体験学習です。町内の小学校5年生が農家に民泊し、農業体験などを通して食の町「うらほろ」の魅力や一次産業の大切さを感じてもらうことを目的に、初めて実施されました。子どもたちは、じゃがいも掘りや夕食のカレーライスづくりなど楽しそうに行っていました。受入先の農家さんともすっかり仲良くなつて、交流を深めていたようです。

■職員の方と一緒に取材をさせてもらい、とてもよい経験になりました。写真の撮影など、難しいこともありましたが、とてもやりがいがあり、将来に活かせるよい体験になったと感じています。

(浦中・佐)

■掲載された写真は、差し上げますので(本人または家族)、お気軽にご連絡ください。